新約聖書の中の祈り⑲

熊本聖書フォーラム

2021年3月14日

出典：MBS147 “Prayer in New Testament History” Arnold G. Fruchtenbaum,TH.M.,PH.D.

「新約聖書の中の祈り」のアウトライン

1. イエスの祈り（２２の事例）
2. 福音書における他の祈り（　４の事例）
3. 使徒の働きにおける祈り（２７の事例）
4. 書簡における祈り（２３＋２＝２５の事例）

本日は、書簡における祈り（第14～第20）

14番　着実に祈ることを続けよ　P.1

コロ4：2〜4

- たゆみなく祈りなさい
- 感謝をもって祈りつつ
- 同時に、私たちのためにも祈ってください
- キリストの奥義を語れるように

15番　霊的成長を願う祈り　P.2

コロ4：12

- あなたがたのために祈りに励んでいます
- 祈りの内容

① 堅く立つ＝霊的成長

② 神のみこころのすべてを確信する

16番　感謝をささげる祈り　P.2

Ⅰテサ1：2〜3
- 地域教会のための祈り
- いつも
- 感謝の理由　３つ

①　働き・**信仰**の
②　労苦・**愛**の
③　忍耐・**希望**の・私たちの主の、イエス キリスト

16番　感謝をささげる祈り　P.2

働き、労苦、忍耐のゆえに、感謝
確かに、信者たちの行い
しかし、何から出ていたのか、**信仰**・**愛**・**希望**

- Ⅰコリ13：13

こういうわけで、いつまでも残るのは**信仰**と**希望**と**愛**、これら三つです。
その中で一番すぐれているのは**愛**です。

17番　夜も昼も、熱心に祈る　P.3

Ⅰテサ3：10

- テサロニケの信者たちのための祈り
- 夜昼・・・頻度高く、祈りの時間帯は夜も昼も
- 9節　感謝をささげる祈り、喜びの中で
- 祈りの内容　２つ

①　あなたがたの顔を見ることができるように

17番　夜も昼も、熱心に祈る　P.3

②　信仰の不足を補うことができるように

- 短期間の宣教（使徒17：1～10）
- メシアの死と復活についての教え
- 不足：メシアの再臨
- 再訪問ができずにいた（Ⅰテサ2：15～18）
- この書簡のテーマは、再臨

18番　祈ってください　　P.3

Ⅰテサ5：25

- 23～24節
  パウロがテサロニケの信者たちのために祈る
- 25節
  兄弟たち、私たちのためにも祈ってください

19番　霊的成長を願う祈り　　P.4

Ⅱテサ1：10～12

文脈

① 10節　メシアの再臨、とくに携挙
② 11節　「こうしたことのために」
③ 祈りの内容　５つ
④ 12節　「それは、〇〇ためです」、原文ではこれも祈り
⑤ 12節　「私たちの神**であり**主であるイエス・キリスト」→「私たちの神**と**主イエス・キリスト」

19番　霊的成長を願う祈り　　P.4

Ⅱテサ1：10～12

- 11節　いつも
- 11節　こうしたことのため・・10節を受けて

① 10節　その日に主イエスは来て・・**携挙**

② 12節　あなたがたも主にあって栄光を受ける

19番　霊的成長を願う祈り　　P.5

Ⅱテサ1：11～12

祈りの内容　５つ

① 召しにふさわしい者にしてくださるように

② 善を求める願いを実現してくださるように

③ 信仰の働きを実現してくださるように

④ 主イエスの名があがめられますように

⑤ あなたがたも主イエスによって栄化されますように

20番　祈ってください　　P.5

Ⅱテサ3：1〜2

- 私たちのために祈ってください
- 祈りの課題　2つ

① 主のことばが速やかに広まり、尊ばれるように

② パウロたちが、理不尽な悪い人たちから守られるように